

●調査レポート

埼玉県内主要産業動向調査(産業天気図)－2012年1～3月期－

調査対象：県内企業 567 社

調査方法：アンケート方式 (2月上旬 郵送回収)

回答企業：288 社(回答率 50.8%)

業種別内訳：製造業 165 社 非製造業 123 社

概況

今回の産業天気図は、欧州政府債務危機や海外経済の減速、極端な円高などの影響を受け、「晴れ一部曇り」がなくなり、「雨」が1業種増加するなど、若干後退している。

業種別に見ると、製造業では、加工組立型のうち一般機械器具は「曇り一部雨」から「曇り」へ持ち直しているが、輸送用機械は「晴れ一部曇り」から「曇り」へ、電気・情報通信機器は「曇り一部雨」から「雨」へ各々後退し、生活関連型の飲・食料品も「曇り」から「曇り一部雨」へ後退している。

非製造業では、運輸・倉庫は「曇り」から「曇り一部雨」へ後退している一方、住宅建設と卸売は「曇り一部雨」から「曇り」へ持ち直している。

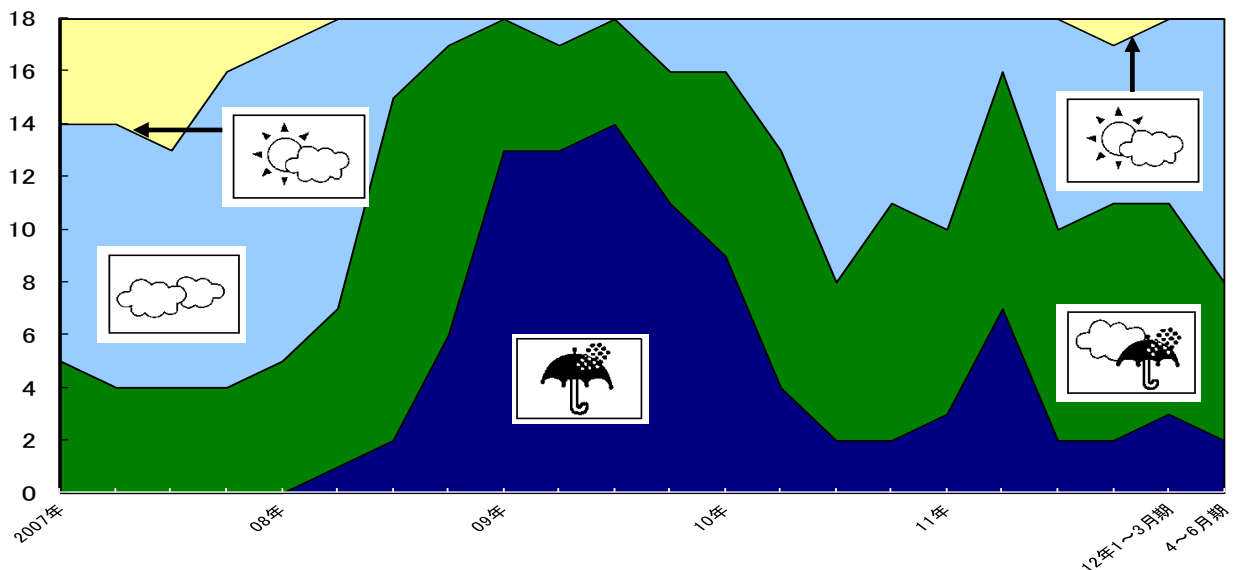
先行きについては、極端な円高がやや修正され、大震災からの復興需要が見込まれるほか、新エコカー補助金や住宅エコポイントの復活などの政策効果も寄与し、天気図はやや持ち直す見通しとなっている。

天気図別の業種数

区分	晴	晴れ一部曇り	曇り	曇り一部雨	雨
2011年 10～12月期 (前回)	0	1	6	9	2
2012年 1～3月期 (今回)	0	0	7	8	3
2012年 4～6月期 (先行き)	0	0	10	6	2

(業種数)

産業天気図



(注1) 天気マークとBSI基準の目安

天気マーク	晴	晴れ一部曇り	曇り	曇り一部雨	雨
BSI	100以下～50以上	50未満～20以上	20未満～-20超	-20以下～-50超	-50以下～-100以上